



学校便り

いには野

印西市立いには野小学校 令和4年6月30日 No.4



気持ちの良い「あいさつ」がいっぱいの学校をめざして

観測史上、最短の梅雨が明けると、6月というのに真夏の暑さがやってきました。報道される気温は35℃でも体感温度は40℃くらいあるのではないのでしょうか。熱中症による命の危険が心配です。夏休みまであと3週間となりましたが、子ども達の健康や安全を第一に学校生活を充実させていきたいと思えます。具体的には、熱中症警戒アラートの発令や、熱中症計の指数による活動制限を行い、危険な暑さのときには外での活動を行わない対策をとっています。室内はエアコンを適切に使い、室内の温度を低く設定します。保護者や地域の皆様も体調管理にご注意の上、無理のないようお過ごしください。

全校集会では **SDGs** の観点から、『節電』の話全校児童に向けてしました。わたしたちの生活を便利にしている電気ですが、世界では8億人の人が電気を使えないという実態を伝え、自分たちにできる節電の方法について考えてみましょうと呼びかけました。現在、エアコン使用により電力の需給が逼迫する恐れがあるとのことで、節電の重要性が喫緊の課題となっています。ぜひご家庭におかれましても話題にさせていただき、お子さんと一緒に考える時間を作っていただければと思います。**SDGs** では「地球に優しいエネルギーをみんなが使えるように」という目標をたてています。子ども達が大人になった未来はもちろん、その先においても持続可能な社会を実現させることは我々の大切な責任だと思えます。



6月・・・久しぶりの水泳の授業が再開しました。シャワーを浴びたときの子ども達の笑顔からは、うれしさいっぱいのお気持ちがあふれていました。学校生活にメリハリを付けることは、子ども達の気持ちのスイッチを切り替えるためにも大切なことだと思います。楽しいことがあると他のことも頑張れる、というのは大人と同じですよ。プールでの時間を持つことで、教室での学習にもよい影響があると思います。今年度は完全にコロナ前と同じようにはできませんが、少しずつ活動を広げていきたいと思えます。

また、27日(火)には「東京レインボウ合奏団」をお招きし、芸術鑑賞教室を実施しました。ウィズコロナということで、感染リスクが少ない弦楽器を使っただけの演奏会を行いました。その音色の美しさや生演奏の迫力に子ども達も引き込まれたようでした。子ども達の知っている曲を中心に演奏してくださったので、音楽に合わせて体を揺らしてリズムをとったり、手拍子で演奏に参加したりする子ども達も大勢見られました。本物を見たり、聞いたり、体験したりすることは、子ども達の成長にとって本当に大切なことなんだと、改めて実感したところです。芸術鑑賞教室は、明日会の支援によって成り立っていますこと、感謝申し上げます。

1学期も残り約3週間となりました。まとめをしっかり行い、楽しい夏休みを迎えられるよう指導にあたっていききたいと思います。皆様、よろしくお願いいたします。



いには野小学校 校長 松原 一弘

【タブレット端末の使用について】

夏休みは家の中で過ごす時間が多くなりますが、学校からお貸ししているタブレット端末でのトラブル・身体への影響が、本校だけでなく全国的にも多くなっているようです。ご家庭におかれましては、その使い方について親子で確認し、適切に使用して、学習面での効果が上がりますようにご配慮ください。千葉県教育委員会から発出されているリーフレット「配付端末の適正な利用に向けて」を添付しますのでご活用ください。